



担当課 健康福祉課 税務住民課
教育文化課

連携課 産業振興課 生活環境課
建設水道課 総合政策課

プロジェクトの目指す姿

日本人の平均寿命は全国的に延びている傾向にありますが、福島県は、健康指標に関する数値が低く、本町においても、県同様に「運動不足」「塩分過剰」などを要因としたメタボ^{*}の割合が多くなっています。その改善に向け、企業・団体・関係機関など、多様な業種が集まり、「オール桑折^{*}」で健康について互いに知恵を出し、楽しみながら学び、体づくりに取り組むことを目的としたコンソーシアム^{*}「こおり健康楽会」が設立されました。

健康づくり事業については、コロナ禍の外出自粛などの影響で停滞している状況にありますが、持続可能な元気なまちづくりの推進には、町民の健康が何よりの原動力となります。アフターコロナを見据え、「こおり健康楽会」を中心に、町民一人一人が、さまざまな分野において健康を意識した生活を送り、生涯にわたって心身ともに健康で元気に過ごせる健康長寿のまちを目指します。

重点施策および主な重点推進事業

健康長寿

- 心と体の健康づくりの推進(健康増進)
 - こおり健康楽会事業(連携事業、運動教室、食育教室など)
 - 心の健康づくり事業
- 感染症対策の徹底
 - 新しい生活様式定着事業(オリジナルチラシ作成、感染防止用品の配布など)
- 後期高齢者医療制度における保健事業の推進(健康増進)
 - 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- 生活習慣病予防と重症化予防対策の推進(健康増進)
 - 特定健康診査・特定保健指導事業
 - 食育事業
- 地域医療体制の充実(健康増進)
 - 町内医療機関との連携事業
- 国民健康保険事業の推進(健康増進)
 - 特定健診未受診者対策事業
- 健康環境づくりの推進(健康増進)
 - こおり健康楽会事業(再掲)
- 生きがいづくりと社会参画の促進(健康増進)
 - いきいき百歳体操^{*}の継続・発展
- 健康・体力づくりを目指す生涯スポーツの推進(健康・運動づくり)
 - 各種スポーツイベント、講演会などの開催
- 体育施設などの充実(健康・運動づくり)
 - スポーツ公園(仮称)整備の検討

※プロジェクトの実効性を確保するため、第5編第1章「計画の実現に向けた方策」に掲げる方策を推進します。

連携する主な施策および事業

活力

- 農業所得の向上と農業経営の活性化(農業従事による心身の健康)
 - 市民農園整備事業
- 農業後継者の育成強化と新規就農者の確保・支援(農業従事による心身の健康)
 - 農福連携事業

危機管理

- 防犯活動の推進(健康づくり運動の推進)
 - 防犯灯整備・維持管理事業

暮らしと自然

- かわまちづくり*事業の推進(自然を活用した癒しの空間づくり)
 - 多目的広場を活用したイベントの実施
- 公園や広場の利便性向上(健康環境づくり)
 - 公園・緑地などの点検および維持管理事業
- 森林環境の保全(自然を活用した癒しの空間づくり)
 - 半田山自然公園の運営管理とあり方検討

子ども

- 母と子の健康づくり推進(健康教育)
 - 食育推進事業
- 一人一人の能力を最大限に伸ばす質の高い教育の推進(健康教育)
 - 体力向上(給食を活用した食育、運動身体づくりプログラム)
- 新しい時代に必要となる資質・能力の育成(健康教育)
 - 各種教育課題への対応(感染症対策も含む健康教育など)

交流

- シティプロモーション戦略の推進(健康づくり事業への取り組み広報)
 - 広報紙・ICT*・SNS*などを活用した情報発信事業
- 関係人口*の創出(健康づくりを通じた交流)
 - がんばるふるさと桑折応援団の結成
- 歴史的風致維持向上計画*の推進(小径の整備事業の再活用)
 - 既存散策ルートを活用した歴史遺産周遊路の設定



笑いと軽い運動を組み合わせ身体機能を維持
(令和2年2月)



健康的な生活を習慣化するため食育を推進
(平成29年8月)